



年末手当に向けて 組合員の声②

様々な施策を進めるのは理解できるが、良い仕事には生活の充実が必要不可欠なので満額回答を強く求める。

記者会見で社長の「さらなるコストカットに取り組みたい。社員の賞与の削減などを行う可能性もある」発言に怒りを感じた。私たちの賞与はコストなんですね！

私たちの後ろには家族がいる。生活を守らないといけない！私たちに痛みを押し付ける前にもっとできることがあるはずだ！

住宅ローンがあるのでボーナスはかなり重要です。生活がかかっています！

いい加減、みんな限界です！



なんでいつも現場で汗している社員ばかりが嫌な思いをしなければいけないのか。この思いをどこにもぶつけられず、苦しみながらも安全と赤字経営に逃げずに奮闘している事実をいつまで見て見ぬふりをするんですか？モチベーションは失いました。

会社、地域の発展に寄与したいと思い毎日仕事に取り組んでいる。私は鉄道の仕事ができることに誇りを持っている。将来、JR東日本で働きたいと子供たちに夢を与え続けられる会社であって欲しいし、自分でもその努力はしていきたい。夢を与え続けられる会社は社員を大事にするべきだ！

人やお金、時間や設備がない中で、何でもやれという感じがあり一人当たりの業務量は増加しているものの、賃金が上がらなければ実感は湧かない。働く意欲が確実に低下している。



満額回答！！

要求実現に向けて職場から声をあげていこう！